

2004年10月23日、新潟県中越地方を襲った中越大震災は人口2200人の山古志村を全村崩壊させた。山が崩れ、川に土砂が流れ込み集落を水没させた。田圃や養鯉地の底がぬけ、牛舎が倒壊し多数の牛たちが死んだ。コンクリー道路がめくれ上がり、住居は軒並みに全壊半壊し、電気や水道のライフラインは息を止めた。地震発生の翌日、当時の村長・長島忠美は全村避難を発令して住民達は自衛隊のヘリコプターで長岡市へ避難した。「もう、山古志へは永久に戻れないかも知れない」ヘリの窓から見える山古志村の惨状に人々はそう思った……

あれから5年、山古志の人びとは  
壊滅的打撃から、なぜ、いかにして立ち上がったのか

地震災害列島に暮らす私たちに大きなエールを送る  
感動のドキュメンタリー映画(120分)上映会



上映日 **2月14日(日)** 上映後に短時間、感想交流会も行いますー  
上映時刻 10:00 13:00 16:00 18:45 (混み合うので、できれば13:00以外で)  
会場 諏訪湖ハイツ コンベンションホール(中3階)  
参加費 前売り・予約1000円 当日1200円 (中学生以下は一律500円)  
お問い合わせ・予約窓口 080-1040-7463

詳細情報は、Webで「すわか文化村」を検索してください

NPO非営利活動任意団体 **すわか文化村**(代表理事毛利正道・会員42名) **第6回企画**